学校番号	２１５

令和８年度　理科

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校「地学基礎」　（新興出版社啓林館）						
副教材等	サンダイヤル　地学基礎の基本マスター　（新興出版社啓林館）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業前の予習は特に必要ないが、教科書に目を通しておくと授業の理解がより深まる可能性がある。授業では指示された事項を書き留めるだけではなく、話の内容で印象に残った点や重要であると判断できる点、疑問や関心を持った点などをノートに記入し、授業後の復習時に自分で調べて理解を深めてゆくことが大切である。授業中にはグループでの相談や、アウトプットなどの活動があるので、積極的に取り組んで、より深い考え方ができるよう努めること。身のまわりの自然のすべてが学問の対象となるので、日常から環境に対する科学的な視点を持っていてほしい。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
地球とそれをとりまく宇宙についての正しい知識を得る。
【思考力、判断力、表現力等】
学習した内容をより自らのものとし、自然に対する科学的な見方を身につけるため、ともに考えを出し合うことができる。
【学びに向かう力、人間性等】
自分の考えを述べるとともに相手の考えを理解し、他人を尊重する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地球や宇宙に関する基本的な概念や原理、法則を理解し身に着けているかどうか。計算をして答えを求める問題について、正しい式を選び、正しく計算を行えるかどうか、また、その答えが要求されている内容に合致したものかどうかを判断できるかどうか。	すでに習得した基本的な知識を、与えられた課題解決のために正しく、合理的に適応しているかどうか。さらに、自分なりの考えをまじえて、課題解決の努力をしているかどうか。	習得した知識を自分のものとし、さらに理解を深めることができるようなノートの取り方ができているかどうか。理解を深め確実にするために問題集の問題に真摯に取り組めているかどうか。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	地球の構造	地球の概観 地球の内部構造	a:地球の概観について科学的に理解できているか。人類がそれを知るプロセスを理解しているか。 b:地球の内部構造をどのような方法で推察し、人類がこの情報を得たかを説明できるか。 c:太陽系、地球の形成、内部構造について自分なりのノートがまとめられているか。	定期考査	定期考査	ノートの内容、問題集の解答内容を点数化
	活動する地球	プレートテクトニクスと地球の活動 地震 火山活動	a:全地球的なプレートの運動について理解しているか。プレート運動と地震、火山活動の関係について理解しているかどうか。 b:地震活動や火山活動と実際の人間の生活とのかかわりについて知識をもとに考察し、自分の考えをまとめることができるか。 c:プレート運動とそれにともなう地球の活動についての自分の理解を的確に他者に伝えられるノートを作成したかどうか。	定期考査	定期考査	ノートの記入内容、問題集の解答内容を点数化 震源を探る実習内容を点数化
2学期	大気の構造	大気圏 対流圏における水と気象	a:大気圏の層構造を理解し、対流圏の気象について理解したか。 b:大気の各層についての理解をもとに、日常観察される事象とを科学的に比較し理解を深め、説明できるか。 c:大気の構造について理解が深まるノート内容になっているか。	定期考査	定期考査	ノートの記入内容、問題集の解答内容を点数化
	大気・海水の運動	太陽放射と大気・海水の運動	a:地球全体のエネルギー収支を理解したか。 b:エネルギーの観点から大気の大循環を理解し、説明できるか。 c:太陽のエネルギーと大気の運動のかかわりが理解できるノーと内容になっているか。	定期考査	定期考査	ノートの記入内容を点数化。問題種の解答内容を点数化。

	日本の天気	日本の気象に変化をもたらす要因 四季の天気	a:日本の天気についての最低必要な知識を備えたか。 b:地球全体の大気の運動の中での日本の天候という観点を持ち、それを説明することができるか。 c:日本の四季の天気を理解し、それを日常に生かせるような内容のノートになっているか。	定期考査	定期考査	ノートの記入内容、問題集の解答内容の点数化
	宇宙と地球	宇宙の誕生 太陽系の誕生	a:宇宙の誕生、地球の誕生についての一般的な知識をみにつけたか。 b:人類がどのように宇宙の謎を解く試みを続けてきたか理解し、宇宙への理解を他人に説明できるか。 C:宇宙への理解を説明できるようなノートをつくることができたかどうか。	定期考査	定期考査	ノートの記入内容、問題集の解答内容の点数化
3学期	移り変わる地球	地球史の読み方 地層の形成 地層の読み方	a:地層の形成についての情報をもち、地層の読み方についての知識を身に着けたか。 b:地質年代と現在の地球の比較ができ、過去のできごとに自分の想像力をはたらかせることができるかどうか。 c:地球史にさらに興味がもてるようなノート内容になっているかどうか。	定期考査	定期考査	ノート内容の点数化、問題集の解答内容の点数化
		地球と生命の進化	a:古生物の変遷と地球環境の変化についての知識を得たか。 b:地球環境の変化と現在問題になっている地球環境問題とのつながりを意識し、現在の地球環境について自分なりの考えをもつことができかたどうか。 c:自分なりの地球環境問題へのアプローチをはじめるきっかけとなるようなノート内容になっているかどうか。	定期考査	定期考査	ノート内容の点数化 問題集の解答内容の点数化

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度